

船橋市歯科診療所
平成28年度事業報告書

指定管理者：公益社団法人船橋歯科医師会

目次

I	管理の実施状況	3
1.	かざぐるま休日急患・特殊歯科診療所	3
2.	さざんか特殊歯科診療所	3
II	利用状況	4
1.	かざぐるま歯科診療所	4
2.	さざんか歯科診療所	7
III	収支状況	9
IV	中期目標の達成状況及び中期行動計画の実施状況報告	11
1.	利用者及びその家族に対して提供するサービスに関する事項	11
目標 1	口腔ケアの充実	11
目標 2	摂食嚥下機能訓練による口から食べる機能の維持	13
目標 3	固定診療の患者満足度	14
目標 4	訪問診療の患者満足度	16
2.	財務内容の改善に関する事項	17
目標 5	かざぐるま歯科診療所 指定管理委託料の執行率	17
目標 6	さざんか歯科診療所 指定管理委託料の執行率	18
3.	その他管理に関する重要事項	19
目標 7	従事者に対し医療安全研修や技術向上を目的とした研修を実施する	19

I 管理の実施状況

1. かざぐるま休日急患・特殊歯科診療所（以下「かざぐるま歯科診療所」という）

診療職種編成は常勤歯科医師、歯科医師、歯科衛生士、受付事務からなり、基本配置は以下のとおり。

曜日	配 置
月	歯科衛生士 1 名
火	歯科衛生士 1 名
水	常勤歯科医師 1 名 歯科医師 2 名 歯科衛生士 4 名
木	歯科医師 2 名 歯科衛生士 4 名
金	常勤歯科医師 1 名 歯科医師 1 名 歯科衛生士 4 名
土	常勤歯科医師 1 名 歯科医師 1 名 歯科衛生士 4 名
日	歯科医師 1～3 名 歯科衛生士 1～3 名 受付事務 1～3 名

患者の予約状況の動向をみて、会員歯科医、歯科衛生士の出勤人数の調整を行った。

2. さざんか特殊歯科診療所（以下「さざんか歯科診療所」という）

診療職種編成は管理指導医、歯科医師、歯科衛生士、受付事務、栄養士からなり基本配置は以下のとおり。

曜日	配 置
月	歯科衛生士 1 名 受付事務 1 名
水	歯科衛生士 1 名 受付事務 1 名
木	歯科麻酔管理指導医 小児歯科管理指導 歯科医師 2 名 歯科衛生士 5 名 受付事務 1 名
金	歯科衛生士 1 名 受付事務 1 名
第 2・4 土	歯科麻酔管理指導医 小児歯科管理指導 歯科医師 1 名 歯科衛生士 4 名 受付事務 1 名
第 1・3・5 土	歯科麻酔管理指導医 歯科医師 2 名 歯科衛生士 4 名 受付事務 1 名
第 2・4・5 日	歯科麻酔管理指導医 歯科医師 2～3 名 歯科衛生士 4～5 名 受付事務 1 名
第 1・3 日	歯科麻酔管理指導医 摂食管理指導医 歯科医師 3～4 名 歯科衛生士 5～6 名 受付事務 1 名 栄養士 1 名

日曜日は訪問診療の有無により出勤人数の変更を行った。

Ⅱ 利用状況

1. かざぐるま歯科診療所

(1) 年間患者数

区 分	件数 (件) ※	新患者数 (人)	延患者数 (人)
計	1,315	436 (151)	1,782

※件数…実患者数

() 内は特殊歯科診療の新規患者数

(2) 休日急患診療実績

①診療日数 72日

②件数内訳

(単位：件)

区 分	男	女	計
4月	7	4	11
5月	12	11	23
6月	5	3	8
7月	10	6	16
8月	9	3	12
9月	5	1	6
10月	8	5	13
11月	7	5	12
12月	37	28	65
1月	57	39	96
2月	4	4	8
3月	7	8	15
計	168	117	285
1日平均患者	2.33	1.63	3.96

③地域別患者内訳 (単位：人)

区 分	計
船橋市	256
鎌ヶ谷市	9
県内その他	20

(3) 特殊歯科診療実績

①診療日数	障害児・障害者	191日	摂食嚥下機能訓練	27日
	要介護高齢者(固定)	144日	摂食嚥下機能訓練	20日
	要介護高齢者(訪問)	128日	摂食嚥下機能訓練	38日

②延患者数月別内訳

(単位：人)

区 分	障害児・者		要介護高齢者		訪問診療		計
	男	女	男	女	男	女	
4月	48(8)	11(3)	8(0)	11(0)	7(0)	6(0)	91(11)
5月	40(13)	8(1)	17(1)	9(1)	10(1)	4(0)	88(17)
6月	37(7)	15(5)	26(1)	11(0)	12(2)	9(0)	110(15)
7月	48(12)	17(1)	37(2)	8(0)	18(2)	13(2)	141(19)
8月	36(7)	13(5)	31(0)	7(0)	12(1)	15(0)	114(13)
9月	38(11)	16(3)	22(1)	10(0)	20(1)	11(3)	117(19)
10月	44(11)	23(4)	18(2)	10(2)	13(1)	19(4)	127(24)
11月	41(6)	23(3)	18(1)	10(1)	16(1)	30(3)	138(15)
12月	39(11)	20(1)	17(1)	11(0)	20(2)	23(2)	130(17)
1月	47(5)	29(5)	14(2)	9(1)	22(3)	20(1)	141(17)
2月	40(7)	22(3)	13(1)	13(4)	21(4)	27(3)	136(22)
3月	57(9)	27(3)	13(2)	14(3)	25(1)	28(2)	164(20)
計	515 (107)	224 (37)	234 (14)	123 (12)	196 (19)	205 (20)	1,497 (209)
1日平均患者	3.87		2.48		3.13		

()内は摂食嚥下機能訓練の件数

③初診時年齢分布

(単位：人)

区 分	障害児・者	要介護高齢者	訪問診療	計
10歳未満	53	0	0	53
10～19歳	9	0	0	9
20～29歳	6	0	1	7
30～39歳	3	0	0	3
40～49歳	5	0	0	5
50～59歳	6	0	1	7
60～69歳	2	3	2	7
70～79歳	0	16	9	25
80～89歳	0	13	10	23
90歳以上	0	5	7	12
計	84	37	30	151

④紹介経路 (満足度アンケート結果から(複数回答あり)) (単位：人)

区 分	障害児・者	要介護高齢者	訪問診療	計
かかりつけ歯科医 からの紹介	12	4	2	18
かかりつけ医 からの紹介	2	1	1	4
施設からの紹介	21	10	4	35
市広報を見て	7	7	2	16
回覧板をみて	1	0	0	1
さざんか歯科診療所から	2	2	1	5
子供発達相談センター からの紹介	1	1	0	2
CMからの紹介	0	0	1	1
介護士からの紹介	0	0	1	1
その他	1	1	1	3
不明	1	0	11	12
計	48	26	24	98

2. さざんか歯科診療所

(1) 年間患者数

区 分	件数 (件) ※	新患者数 (人)	延患者数 (人)
計	1,109	25	1,226

※件数…実患者数

(2) 診療実績

①診療日数

障害児・障害者	144日	摂食嚥下機能訓練	21日
要介護高齢者(固定)	71日	摂食嚥下機能訓練	14日
要介護高齢者(訪問)	34日	摂食嚥下機能訓練	10日

②延患者数月別内訳

(単位：人)

区 分	障害児・者		要介護高齢者		訪問診療		計
	男	女	男	女	男	女	
4月	54(3)	29(5)	13(5)	9(1)	2(1)	1(1)	108(16)
5月	37(3)	18(0)	11(2)	11(2)	2(1)	1(0)	80(8)
6月	51(3)	31(3)	3(0)	10(0)	1(0)	2(0)	98(6)
7月	62(7)	20(3)	12(2)	17(6)	1(0)	5(2)	117(20)
8月	49(7)	22(4)	8(4)	8(2)	2(1)	3(1)	92(19)
9月	68(8)	22(2)	11(4)	10(2)	2(1)	3(1)	116(18)
10月	50(4)	24(6)	15(5)	17(1)	1(0)	3(1)	110(17)
11月	51(6)	15(1)	15(4)	17(7)	2(1)	1(0)	101(19)
12月	55(8)	22(4)	15(4)	7(1)	1(0)	1(0)	101(17)
1月	54(1)	15(1)	12(3)	16(3)	2(1)	0(0)	99(9)
2月	54(5)	20(4)	9(3)	8(2)	1(0)	1(1)	93(15)
3月	62(6)	24(2)	16(7)	7(1)	1(0)	1(1)	111(17)
計	647 (61)	262 (35)	140 (43)	137 (28)	18 (6)	22 (8)	1,226 (181)
1日平均患者	6.31		3.90		1.18		

() 内は摂食嚥下機能訓練の件数

③初診時年齢分布

(単位：人)

区 分	障害児・者	要介護高齢者	計
10歳未満	9	0	9
10～19歳	0	0	0
20～29歳	1	0	1
30～39歳	1	0	1
40～49歳	1	0	1
50～59歳	1	0	1
60～69歳	4	0	4
70～79歳	0	2	2
80～89歳	0	4	4
90歳以上	0	2	2
計	17	8	25

④紹介経路 (満足度アンケート結果から(複数回答あり)) (単位：人)

区 分	障害児・者	要介護高齢者	訪問診療	計
かかりつけ歯科医 からの紹介	4	3	0	7
かかりつけ医 からの紹介	0	1	0	1
施設からの紹介	14	6	0	20
市広報を見て	7	2	0	9
その他	1	1	0	2
不明	0	5	0	5
計	26	18	0	44

Ⅲ 収支状況

船橋市かざぐるま休日急患・特殊歯科診療所収支計算書

(自:平成28年4月1日 至:平成29年3月31日)

(単位:円)

収入の部	28年予算額	決算額	差額
診療事業収入	19,288,890	15,396,516	3,892,374
雑収入	0	176	-176
指定管理委託料	42,184,367	28,932,364	13,252,003
合計	61,473,257	44,329,056	17,144,201

支出の部	予算額	決算額	差額
給与手当	8,261,863	8,285,597	-23,734
臨時雇賃金	31,500,000	25,106,662	6,393,338
福利厚生費	1,003,000	584,066	418,934
交通費	1,761,600	1,224,356	537,244
消耗品	924,698	126,973	797,725
燃料費	51,000	54,594	-3,594
光熱水費	308,000	78,692	229,308
食糧費	36,000	0	36,000
修繕費	130,000	89,521	40,479
医薬材料費	6,006,400	1,139,199	4,867,201
通信運搬費	435,996	184,819	251,177
手数料	1,244,000	422,821	821,179
保険料	193,000	174,560	18,440
委託料	3,052,052	1,504,517	1,547,535
使用料	686,000	669,816	16,184
委託費	3,850,080	3,570,080	280,000
消費税	2,029,568	1,112,783	916,785
支出計	61,473,257	44,329,056	17,144,201

船橋市さざんか特殊歯科診療所収支計算書

(自:平成 28 年 4 月 1 日 至:平成 29 年 3 月 31 日)

(単位:円)

収入の部	28 年度予算額	決算額	差額
診療事業収入	8,715,850	12,279,212	-3,563,362
雑収入	0	168	-168
指定管理委託料	57,025,200	49,057,451	7,967,749
合計	65,741,050	61,336,831	4,404,219

支出の部	予算額	決算額	差額
給与手当	366,000	366,000	0
臨時雇賃金	42,792,040	41,914,738	877,302
交通費	2,644,000	2,163,000	481,000
消耗品	538,656	375,710	162,946
光熱水費	1,861,795	1,193,025	668,770
食糧費	36,000	12,740	23,260
修繕費	170,000	89,532	80,468
医薬材料費	2,348,000	2,456,683	-108,683
通信運搬費	447,000	325,318	121,682
手数料	1,187,340	883,236	304,104
保険料	16,000	22,280	-6,280
委託料	6,339,080	5,096,100	1,242,980
使用料	1,142,000	1,201,564	-59,564
委託費	3,110,080	3,350,080	-240,000
消費税	2,743,059	1,886,825	856,234
支出計	65,741,050	61,336,831	4,404,219

IV 中期目標の達成状況及び中期行動計画の実施状況報告

1. 利用者及びその家族に対して提供するサービスに関する事項

目標1 口腔ケアの充実

平成28年度目標：口腔内の状態が「可」と評価された患者の割合50%以上

平成28年度実績：87.4%

目標達成に対する28年度の活動状況について

<評価対象者 254名>

評価開始時		⇒	3ヶ月後		
歯肉の炎症・舌苔の合計			改善	現状維持	悪化
3点以下	199名		184名		15名
4点以上	55名		38名	17名	

口腔内の状態が「可」と評価された患者数 254名中222名(87.4%)

(参考)

	歯肉の炎症	舌苔
0点	なし	なし
1点	軽度	うすく一部
2点	中等度	うすく全面
3点	重度	厚く

●各歯科診療所の活動状況

(1) かぞぐるま歯科診療所

対象者84名中、評価開始時に「歯肉の炎症」と「舌苔」の合計が3点以下であった78名については、3か月後評価時には75名に現状維持あるいは症状の改善が見られた。また、評価開始時に「歯肉の炎症」と「舌苔」の合計が4点以上であった6名については、3か月後評価時には5名が初診時より点数が下回り症状の改善が見られた。

<評価対象者 84名>

評価開始時		⇒	3ヶ月後		
歯肉の炎症・舌苔の合計			改善	現状維持	悪化
3点以下	78名		75名		3名
4点以上	6名		5名	1名	

口腔内の状態が「可」と評価された患者数 84名中80名(95.2%)

(2) さざんか歯科診療所

対象者170名中、評価開始時に「歯肉の炎症」と「舌苔」の合計が3点以下であった121名については、3か月後評価時には109名に現状維持あるいは症状の改善が見られた。また、評価開始時に「歯肉の炎症」と「舌苔」の合計が4点以上であった49名のうち33名についても、3か月後評価時には初診時より点数が下回り症状の改善が見られた。

<評価対象者 170名>

評価開始時		⇒	3ヶ月後		
歯肉の炎症・舌苔の合計			改善	現状維持	悪化
3点以下	121名		109名		12名
4点以上	49名		33名	16名	

口腔内の状態が「可」と評価された患者数 170名中142名(83.5%)

かざぐるま歯科診療所に比べさざんか歯科診療所の方が達成率が10ポイント程度低いものになった。

要介護者や障害をもつ方の口腔ケアの自立を促すため、診療毎に「磨いてみましょう」と声かけしたり、手添え磨きで練習を実施した。また、自身で口腔ケアをすることが難しい方については介助者（支援者）に、歯・歯肉・舌等口腔内の実践的な清掃方法を説明した。

28年度の実績に基づく今後の改善点について

- ・平成27年度は達成率89.9%（かざぐるま歯科診療所100%、さざんか歯科診療所84.6%）だったが、診療件数が増えた今年度は、両診療所とも、若干達成率が下がった。
- ・さざんか歯科診療所においては、評価開始時に合計点4点以上の方で、3か月後評価時に症状が改善しなかった16名について、本人及び介助者（支援者）に対し、口腔ケアの現状を把握させるとともに再度口腔ケアについて実践的な説明を行う。
- ・さざんか歯科診療所の方が多くの歯科医師が関わっているため、連絡協議会、研修会等で口腔ケアの方法を手順を再確認してもらうとともに、歯科医師、歯科衛生士の円滑な連携を構築したい。
- ・介助者（支援者）が口腔ケアを実践できる取り組みを行うとともに、パンフレットを作成し配布する。

目標2 摂食嚥下機能訓練による口から食べる機能の維持

平成28年度目標：経口摂取できる状態を維持できた患者の割合 60%以上

平成28年度実績：100%

目標達成に対する28年度の活動状況について

＜評価対象者 110名（経口摂取ができていない患者数）＞

評価開始時		⇒	3ヶ月後			
0点：普通食	71名		0点	1点	2点	3点
1点：嚥下食	36名		70名	1名		
2点：流動食	3名		5名	31名		
3点：経口摂取 困難※評価対象外	*3名				3名	
					*1名	*2名

経口摂取できる状態（0から2点）を維持できた患者数 110名中110名

※うち、嚥下食（1点）から普通食（0点）となった患者 5名

●各歯科診療所の活動状況

(1) かざぐるま歯科診療所

＜評価対象者 76名＞

評価開始時		⇒	3ヶ月後			
0点：普通食	46名		0点	1点	2点	3点
1点：嚥下食	28名		45名	1名		
2点：流動食	2名		4名	24名		
3点：経口摂取 困難※評価対象外	*1名				2名	
						*1名

経口摂取できる状態を維持できた患者数 76名中76名（100%）

※うち、嚥下食（1点）から普通食（0点）となった患者 4名

(2) さざんか歯科診療所

＜評価対象者 34名＞

評価開始時		⇒	3ヶ月後			
0点：普通食	25名		0点	1点	2点	3点
1点：嚥下食	8名		25名			
2点：流動食	1名		1名	7名		
3点：経口摂取 困難※評価対象外	(2名)				1名	
					(1名)	(1名)

経口摂取できる状態を維持できた患者数 34名中34名 (100%)
 ※うち、嚥下食(1点)から普通食(0点)となった患者 1名

評価開始時、経口摂取困難な患者を除き、100%経口摂取を維持することができた。

また、経口摂取困難患者1名が流動食に移行し、経口摂取可能になった。

28年度の実績に基づく今後の改善点について

・現状維持を継続するとともに、家族や多職種との連携を強化し、家庭における食環境・食事場面の支援もサポートしていく。

目標3 固定診療の患者満足度

平成28年度目標：70%以上(「満足」と「やや満足」を足した割合)

平成28年度実績：

<アンケート有効回答数 118名> 平均99.2%

	満足	やや満足	やや不満	不満	満足・やや満足の割合
診療内容・説明	104名	13名	1名	0名	99.2%
予約受付の対応	102名	14名	2名	0名	98.3%
スタッフの対応	110名	7名	1名	0名	99.2%
待ち時間	106名	12名	0名	0名	100%

目標達成に対する28年度の活動状況について

●各歯科診療所の活動状況

(1) かざぐるま歯科診療所

<アンケート有効回答数 74名> 平均99.7%

	満足	やや満足	やや不満	不満	満足・やや満足の割合
診療内容・説明	72名	2名	0名	0名	100%
予約受付の対応	71名	3名	0名	0名	100%
スタッフの対応	73名	0名	1名	0名	98.6%
待ち時間	73名	1名	0名	0名	100%

スタッフの対応に1名がやや不満の返答をした他は、各項目において満足・やや満足がほぼ100%であった。

(2) さざんか歯科診療所

<アンケート有効回答数 44名> 平均98.3%

	満足	やや満足	やや不満	不満	満足・やや満足の割合
診療内容・説明	32名	11名	1名	0名	97.7%
予約受付の対応	31名	11名	2名	0名	95.5%
スタッフの対応	37名	7名	0名	0名	100%
待ち時間	33名	11名	0名	0名	100%

昨年度さざんか歯科診療所は96.5%だったので、少し改善が見られた。

「予約受付の対応」のやや不満については、診療日数が少ないことやそれに比較して患者数が多いことにより、患者の希望に沿った予約が取れなかったことが原因と考える。

一方、「スタッフの対応」において満足・やや満足を100%であった理由としては、各スタッフが患者や家族の訴えに対して笑顔で対応し、傾聴を充分に行うことにより、不安を解消するよう努めたことが考えられる。

28年度の実績に基づく今後の改善点について

- ・特殊歯科診療といういろいろなハンデを背負った方々への対応であり、健常者以上の気配りが必要と思われる。
- ・その中でやや不満の方が4名ではあったが、しっかり対処すべきと考える。
- ・現在も実施しているが、予約のキャンセルが事前に把握できる場合は、診療待ちの患者に連絡するよう対応する。
- ・さざんか歯科診療所内にかざぐるま歯科診療所のポスターを掲示したり、チラシを設置する。
- ・診療前に、自身の体調を安定させるための血圧測定の時間も必須であるため、入室とともに「お待たせいたしました」等と声かけをするよう努める。
- ・接遇の研修について実施を検討する。

目標 4 訪問診療の患者満足度

平成 28 年度目標：70%以上（「満足」と「やや満足」を足した割合）					
平成 28 年度実績： <アンケート有効回答数 24名> 平均99.0%					
	満足	やや満足	やや不満	不満	満足・やや満足 の割合
診療内容・説明	22名	2名	0名	0名	100%
予約受付の対応	20名	3名	1名	0名	95.8%
スタッフの対応	23名	1名	0名	0名	100%
目標達成に対する 28 年度の活動状況について					
●各歯科診療所の活動状況					
(1) かざぐるま歯科診療所					
<アンケート有効回答数 24名> 平均99.0%					
	満足	やや満足	やや不満	不満	満足・やや満足 の割合
診療内容・説明	22名	2名	0名	0名	100%
予約受付の対応	20名	3名	1名	0名	95.8%
スタッフの対応	23名	1名	0名	0名	100%
<p>予約受付の対応でやや不満が1名あったのを除き、各項目においてほぼ100%の評価となった。各スタッフが患者や家族の訴えに対して笑顔で傾聴し、不安を解消するよう努めたことが良かったと考えられる。</p>					
(2) さざんか歯科診療所					
<p>訪問診療に対応しているのが、日曜日の午前のみであるため、他の曜日を希望される場合は、水・金・土曜日に訪問診療を実施しているかざぐるま歯科診療所を紹介したため、アンケート調査ができなかった。</p>					
28 年度の実績に基づく今後の改善点について					
<p>・予約受付の対応に関しては、可能な限り患者の要望や応急に対応できるよう、歯科医師及びスタッフの勤務体制の見直しを行う。</p>					

2. 財務内容の改善に関する事項

目標5 かざぐるま歯科診療所 指定管理委託料の執行率

平成28年度目標：100%以下
平成28年度実績：68.6%
予算額：42,184,367円 決算額：28,932,364円
目標達成に対する28年度の活動状況について (1) 患者の増加に向けた取り組み ・医療・介護・福祉連携の中で利用者を増やせるよう、多職種と顔の見える関係を築くため、「船橋在宅医療ひまわりネットワークの各種委員会」「船橋市地域リハビリテーション研究大会」「船橋地域介護保険事業者交流会」等の会合に出席し診療所のPRを行った。 ・口腔保健支援事業講演会で診療事業についての説明、チラシ配布、症例報告を行った。 ・市内老人福祉センター4箇所で高齢者向けの講演を行うと同時にかざぐるま歯科診療所のPRを行った。 (2) 費用削減への取り組み ・患者の予約状況の動向をみて、当番医及びスタッフの出動人数の調整を行い、人件費の削減を行った。 ・医薬材料費の仕入れ値の検討を行いコスト削減に努めた。 ・良質で安価な業者の選択を行った。 ・訪問診療にあたっては効率の良いルートを常に検討した。
28年度の実績に基づく今後の改善点について ・診療日拡大に伴い市内各種事業所及び、市民に対する更なる周知を行う。 ・歯科衛生士を十分に確保し、訪問による口腔ケアサービスの充実を図る。

目標6 さざんか歯科診療所 指定管理委託料の執行率

平成28年度目標：100%以下
平成28年度実績：86.0%
予算額：57,025,200円 決算額：49,057,451円
目標達成に対する28年度の活動状況について (1) 患者の増加に向けての取り組み <ul style="list-style-type: none">・キャンセルの発生を抑えるため予定日の1週間前及び前日に、電話での確認を行った。キャンセルがあった場合は別の患者を入れ診療を行った。・増患のためには口コミで良い評判が広がることが必要であり、そのため、診療後のミーティング、さざんか歯科診療所運営委員会でより安全で質の良い医療体制のための意見を出し合い検討し、その結果を担当医連絡協議会等で周知した。・船橋在宅医療ひまわりネットワーク、船橋市認知症ネットワーク研究会、摂食栄養サポート勉強会等多職種連携の会に積極的に参加し、広報と周知を行った。 (2) 費用削減への取り組み <ul style="list-style-type: none">・診療での材料の無駄が出ないよう最小限の材料を使用、また材料の種類を可能な限り少なくし期限切れ材料が発生しない努力と、診療の術式の統一など効率的な診療方法についても常に検討した。・機械機器の故障を少なくするため、保守と清掃、丁寧な使用を徹底した。・搬送車を効率よく使用する様、地域性・治療内容を考慮したアポイントを行った。・さざんか歯科診療所運営委員会では作業の効率化・簡素化を検討し、医療サービスの質を低下させない範囲で衛生士の業務の見直しを行った。
28年度の実績に基づく今後の改善点について <ul style="list-style-type: none">・施設基準を検討し効率かつ適切な保険診療を行う。・診療後に行っている使用済み器材の消毒・滅菌やユニット清掃等の片づけ作業および翌日の診療準備を効率良く行うことで、水・金曜日の歯科衛生士の出勤日数を削減できるようにする。・経年劣化の備品については、診療に差し支える前に迅速な対応をしていく。

3. その他管理に関する重要事項

目標7 従事者に対し医療安全研修や技術向上を目的とした研修を実施する

平成28年度目標:従事者に対し医療安全研修や技術向上を目的とした研修を実施する。

平成28年度実績:医療安全講習会を3回、学術講演会を2回実施した。

目標達成に対する28年度の活動状況について

- ・ 7月31日 さざんか歯科診療所医療安全講習会およびスタッフミーティング
出席者:谷内顧問、谷理事、三好委員長、遠山・遠田・村野・矢吹・相川各運営委員、赤岩専務、
スタッフ:武田、安田、平川、鈴木、金田、石和、中村、遠藤、小林、吉澤、山田、笈掛
サクション、酸素吸入器の取り扱いについてディスカッション、船橋市歯科診療所の29年度からの体制についてミーティング。
- ・ 9月15日 救急蘇生実習
 1. 救急蘇生実習
 2. 筋肉注射実習
 3. 救急薬品の説明講師:東京歯科大学歯科麻酔学講座 松浦信幸先生、黒田英孝先生、佐藤綾乃先生
参加者:会員 38名 スタッフ28名
- ・ 10月12日 学術講演会「口腔咽頭に関係する脳神経」
講師:日本歯科大学口腔リハビリテーション多摩クリニック 助教 戸原 雄先生
参加者:会員31名、スタッフ16名
口腔咽頭に関係する脳神経の理解と、症例からどこの部位による麻痺かの検討、患者さんへの対応について学んだ。
- ・ 12月11日 かざぐるま休日急患・特殊歯科診療所医療安全講習会
「診療所における受付管理」
講師:萩野高司
出席者:齋藤会長、赤岩専務、大和田理事、萩野・萩原・露崎・上野・遠田・時田・岡嶋・藤森・米谷・遠藤・安田・小林各歯科衛生士

- 2月16日 第2回学術講演会「歯科医院における認知症対応」
講師：総合病院国保旭中央病院
脳神経疾患センター長 唐澤秀治先生
参加者：30名
27年度に続き、唐澤先生をお招きし認知症に関する病態や対応について、グループワークを含め研修を行った。

なお、上記講習会に欠席された方については、連絡協議会、本会広報誌等で研修内容の周知を行っている。
- 9月29日 さざんか・かざぐるま歯科診療所連絡協議会
出席者：26名
- 3月16日 さざんか・かざぐるま歯科診療所連絡協議会
参加者：27名
連絡協議会では、両診療所の現状報告、半年毎の担当医の交代に対する。申し送り事項の伝達、意見交換を行った。

28年度の実績に基づく今後の改善点について

- 今後も従事者向けに医療安全講習会、学術講演会を実施し安心安全な医療の追求と医道高揚を目指す。